

取扱説明書【テーブル・デスク】

この度はイデーの製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を末長く安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
また必要に応じていつでも読めるように保管してください。

Contents

- 1: テーブル・デスクの設置について
- 2: ご使用上の注意
- 3: 保守・点検
- 4: お手入れ方法

1: テーブル・デスクの設置について

- ① 直射日光や熱、冷暖房器具の風が直接当たらないように設置してください。
製品の変形や変色、火災の原因になります。
- ② 高温多湿の部屋や通気性の悪い場所でのご使用はお避けください。
カビやダニの発生原因になります。
- ③ 製品は水平を保つようレベル調整してください。製品の変形やゆがみの原因になります。
- ④ 床面がフローリングや畳の場合、床材にキズをつけるおそれがありますので、脚部にフェルトを貼って保護したり、敷物等を敷いてご使用ください。
- ⑤ 床面がクッションフロアの場合、脚部にフェルトを貼って保護したり、敷物等を敷いてご使用ください。脚部の塗料と床材との反応による汚れを防ぎます。

2:ご使用上の注意

- ①製品の上に乗ったり、踏み台として使用したり、不安定な姿勢で腰掛けたりしないでください。
転倒してケガをすることがあります。
- ②抽斗にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。
製品が不安定になり転倒することがあります。
- ③抽斗をいっぱい引き出すとはずれて落下することがあります。
- ④可動式の天板は、固定金具でしっかり固定して使用してください。
固定が不完全な状態で使用すると、天板がはずれて破損したり、ケガをすることがあります。
- ⑤製品を移動する場合は解体してから移動してください。
やむをえず組立てたまま移動する場合には、大人2人以上で持ち上げて移動してください。
押したり引きずったりすると床材がキズついたり、破損することがあります。
- ⑥天板に直接熱い物を置いたり、濡れた物を放置しますと天板表面の変色、ひび割れの原因になります。底の濡れた容器等の放置にもご注意ください。
- ⑦化粧品・食品・汗等の汚れは変色の原因になりますので、放置せず早めに除去してください。
(ただし、マニキュアの汚れは取れません。)
- ⑧陶磁器類の糸底(ざらついた底面)で天板がキズつくことがあります。
食器等を置いたり、移動させる際はご注意ください。
- ⑨天板にビニールやガラス板等で長期間被って使用しないでください。
天板表面の変色や剥離の原因になります。
- ⑩製品に使用している接着剤等の成分(ホルムアルデヒドなど)により、肌の弱い方はアレルギー反応が起こることがあります。
それらの成分は特性として空気中に放散しやすいので、室内の喚起を十分に行ってください。
症状が改善しない場合はすみやかに使用をやめ、医師にご相談ください。

3:保守・点検

- ①ネジ・金具類は、ゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるんでいる場合は工具を使用してしっかり締め直してください。
ゆるんだ状態での使用は、破損や思わぬケガの原因になります。
- ②虫害を発見した場合は直ちに殺虫・防虫処理をしてください。
放置すると虫害が拡大するおそれがあります。
- ③改造および弊社以外での修理はしないでください。
製品の強度が落ち、破損の原因になります。

4:お手入れ方法

- ①木部・リノリウム
 - ・表面のホコリは柔らかい布かハタキで払ってから、柔らかい布で乾拭きをしてください。
ホコリがついたまま拭くと細かなキズがつくことがあります。
 - ・汚れが落ちにくい時は、中性洗剤をぬるま湯で3~5%にうすめて柔らかい布に浸し、かたく絞ってから拭いてください。
その後、水を浸した布で洗剤分を拭きとり、最後に乾いた布で水分をしっかりと拭きとってください。
 - ・化学ぞうきんは使用しないでください。表面の変色や剥離の原因になります。
- ②金属部・メラミン樹脂
 - ・柔らかい布で乾拭きをしてください。
 - ・汚れが落ちにくい時は、中性洗剤をぬるま湯で3~5%にうすめて柔らかい布に浸し、かたく絞ってから拭いてください。
その後、水を浸した布で洗剤分を拭きとり、最後に乾いた布で水分をしっかりと拭きとってください。

お問い合わせ先

株式会社良品計画 お客様相談室 〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3 Tel 0120-14-6404